

-----12月31日-----

※ 今週のアウトルック (12/31~1/4)

先週、クリスマス休暇明けとなる12/26には、ドル円、クロス円ともレジスタンスをブレイクして、もう一段円安が進みました。

今週も、もう一段円安が進むのか、そろそろ大きな調整が入るのか、予想が難しい時期に入ってきているように思います。

ドル円は先週、85円の壁を越えてきています。

ここからは、当面レジスタンス的なラインは見当たらないのですが、テクニカル的にそろそろ大きな利益確定が出てもおかしくない時期にきています。

リーマンショック以前の傾向として、年末年始のアジア市場の薄商いを狙って、一気に円高に切り返すこともしばしばありました。

基本的にはまだ円安傾向にあると思われませんが、突発的な円買いには、十分に注意したいところだと思います。

ドル円の予想レンジは84円から88円です。

ユーロ円も112円付近のレジスタンスをブレイクして、円安が進んでいます。通常は、ドル円の動きに合わせて、もう少し円安が進みそうですが、ユーロドルの動きが気にかかります。

1.33付近のレジスタンスをブレイクできない期間がいささか長くなっており、今週もブレイクできない場合は、大きく調整する可能性が高くなりそうです。その場合、ユーロ円ももう一度110円台を割り込む可能性を、考慮する必要がありそうです。

ユーロ円の予想レンジは108円から116円です。

ポンド円は138円付近のレジスタンスブレイクの後、上昇力が増したようです。ドル円に大きな調整が入らず、次の140円付近のレジスタンスを、難なくブレイクした場合、145円を目指す展開もありうるように思います。ただ、ドル円に大きな調整が入った場合には、急落への注意も必要です。

ポンド円の予想レンジは133円から145円です。

今週も基本的には円安傾向の中、円高への大きな調整を警戒しながらの展開となりそうです。

**\*免責事項\***

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。